

アンケート結果の概要について

1 アンケートの内容

①文化的施設（図書館・美術館等）に関するアンケート

- 【対象者】 町内の保育所、認定こども園、小学校、中学校及び高校の保護者及び生徒
 ※生徒については、中学生及び高校生が対象
 ※同じ学校に複数の生徒がいるご家庭については、それぞれ代表の生徒が回答
- 【実施期間】 令和3年10月15日～令和3年10月29日
- 【回答者数】 780人／1,450人（回答率53.8%）
- 【実施主体】 企画課文化的施設整備推進室

②四万十町の暮らしに関するアンケート

- 【対象者】 町内にお住まいの18歳以上の方2,000人（無作為抽出）
- 【実施期間】 令和3年10月18日～令和3年11月1日
- 【回答者数】 718人／2,000人（回答率35.9%）
 ※回答者数は、文化的施設に関する設問に回答された方の人数
- 【実施主体】 企画課企画調整係

③図書館・美術館利用者アンケート

- 【対象者】 町立図書館（十和地域振興局内にある図書コーナーを含む）及び町立美術館の来館者
- 【実施期間】 令和3年10月19日～令和3年11月19日
- 【回答者数】 169人
- 【実施主体】 町立図書館・美術館

2 集計方法

①単純集計・・・質問の回答をそのまま集計したもの →別添、資料①、②、③が該当

例. 【問9】1番よく行く町立図書館はどこですか？

◆回答対象者：【問7】で1と回答した方（306人）

番号	施設名	人数	割合
1	町立図書館本館（窪川）	228	74.5%
2	町立図書館分館（大正）	72	23.5%
3	十和地域振興局図書コーナー（十和）	5	1.6%
	無回答	1	0.3%

②クロス集計・・・他の質問の回答と掛け合わせた（クロスさせた）もの →別添、資料④が該当

例. 【問9】1番よく行く町立図書館はどこですか？（地域とクロス）

回答対象者：【問7】で1と回答した方 306人（うち、300人が回答）

	全体	本館	大正分館	図書コーナー(十和)
①窪川地域1	92人 100.0%	91人 98.9%	1人 1.1%	0人 0.0%
②窪川地域2	125人 100.0%	121人 96.8%	4人 3.2%	0人 0.0%
③大正地域	56人 100.0%	11人 19.6%	45人 80.4%	0人 0.0%
④十和地域	26人 99.9%	1人 3.8%	20人 76.9%	5人 19.2%
⑤その他	1人 100.0%	0人 0.0%	1人 100.0%	0人 0.0%

例えば...

「居住地」とクロス集計することで、十和地域にお住まいの方も「図書コーナー（十和）」ではなく「大正分館」の方を多くご利用されている実態が見える。

3 アンケート結果から見たもの

以下、各アンケートについては、次のとおり表示する。

- 文化的施設（図書館・美術館等）に関するアンケート → 保護者等アンケート
- 四万十町の暮らしに関するアンケート → 暮らしのアンケート
- 図書館・美術館利用者アンケート → 利用者アンケート

【回答者の年齢】

- 「保護者等アンケート」については、保護者を対象としていることもあり 30 代及び 40 代の回答者が 61.3% を占める。
※さらに、回答者の 70.6% が女性。（保護者のみでみると 78.2% が女性）
- 「暮らしのアンケート」については、若干の差はあるものの人口比率とほぼ同じ。
※60 代以上の回答者が多く、年齢が下がるにつれて少なくなる。
- 「利用者アンケート」については、50 代以上の方が多い。

【問】図書館（町立図書館に限りません）が提供するサービスとして知っているものを教えてください。（複数回答可）

- 本や雑誌などの資料の閲覧や貸出については、認知度が高い。
- 一方、課題解決型の図書館などが力を入れているレファレンスサービス（図書館が調べもののお手伝いをするサービス）やレフェラルサービス（適切な専門家や専門組織を紹介するサービス）については、非常に認知度が低い。
- レフェラルサービスについては、レファレンスサービスの延長として提供されることもあり、レフェラルサービスそのものを認識することが難しいケースもある。
- また、レフェラルサービスを行う体制づくりも現行の図書館の課題の 1 つである。

★レファレンスサービスの認知度

保護者等アンケート	・・・	14.0%
暮らしのアンケート	・・・	8.9%
利用者アンケート	・・・	30.2%

★レフェラルサービス

保護者等アンケート	・・・	2.1%
暮らしのアンケート	・・・	2.8%
利用者アンケート	・・・	11.2%

【問】町立図書館に行くことがありますか？

★保護者等アンケート

行くことがある	・・・	39.4%
行くことはない	・・・	58.7%
無回答	・・・	1.9%

★暮らしのアンケート

行くことがある	・・・	22.4%
行くことはない	・・・	75.2%
無回答	・・・	2.4%

- 「保護者等アンケート」では、39.4%の方が行くことがあると回答。これは、子どもの本を借りるためといった理由で高くなっているのではないかと推測。
※別の質問「充実して欲しい本や雑誌その他の資料は何ですか？」という問に対し、44.0%の方が「子どもの絵本・児童書」と回答。

【問】1番よく行く町立図書館はどこですか？

- 1番多いのは本館（窪川）であるが、これは人口比率によるものと思われる。
- 大正地域にお住まいの方の 19.6%の方が本館（窪川）を利用されている。これは、比較的窪川地域に近いところにお住まいの方や、窪川地域に通勤している方がご利用されているのではないかと推測する。
- 十和地域にお住まいの方は、十和地域振興局内の図書コーナーではなく、大正分館の方を多く利用されている。

【問】1番よく行く町立図書館にはどうやって行きますか？（複数回答可）

★保護者等アンケート

- 1位 … 自家用車 83.1%
- 2位 … 徒歩 19.2%
- 3位 … 自転車 11.7%

★利用者アンケート

- 1位 … 自家用車 75.7%
- 2位 … 徒歩 17.2%
- 3位 … 自転車 10.7%

- 地域の特性どおり自家用車による来館が1番多い。
- また、現行の町立図書館に「自家用車」「徒歩」「自転車」以外の手段で来館される方はほぼいない。

【問】主に町立図書館に行く時間帯はいつですか？（複数回答可）

★保護者等アンケート

- 1位 … 特に決まっていない 37.8%
- 2位 … 土曜（午後） 30.6%
- 3位 … 日曜（午後） 22.1%
- （省略）
- 7位 … 平日（午前） 5.2%

★利用者アンケート

- 1位 … 特に決まっていない 40.2%
- 2位 … 平日（午後） 35.5%
- 3位 … 平日（午前） 18.3%

- 「保護者等アンケート」では、比較的若い世代が多く仕事や学校がある関係により「特に決まっていない」を除き土日が多い傾向にある。
- 一方、「利用者アンケート」では、比較的高齢の世代が多く平日が多い傾向にある。

【問】現在の開館時間以外で行きたい時間帯はありますか？（複数回答可）

- 「保護者等アンケート」では、現行の町立図書館では休館日である「祝日」や「平日の18時以降」と回答された方がやや多かった。日中は仕事や学校に行っている方が多く、「祝日」や「平日の18時以降」を希望されたものと推測。
- また、「祝日」については、学校が休みとなるため親子での来館を希望されているのではないかと推測。
- 「利用者アンケート」では、現行の町立図書館では休館日となる「祝日」の開館を望む声が多かった。

【問】町立図書館に行く目的は何ですか？（複数回答可）

★保護者等アンケート

- 1位…本や雑誌などの資料を借りるため 71.3%
- 2位…本や雑誌などの資料を読むため 41.0%
- 3位…学習や仕事をするため 22.8%
- 4位…気分転換や余暇時間を過ごすため 21.5%

★利用者アンケート

- 1位…本や雑誌などの資料を借りるため 80.5%
- 2位…本や雑誌などの資料を読むため 42.0%
- 3位…気分転換や余暇時間を過ごすため 20.7%
- 4位…学習や仕事をするため 13.6%

- 本や雑誌などの資料を読む又は借りる方が多いのはもちろんだが、学習や仕事のため、あるいは気分転換や余暇時間を過ごすために利用する方も一定数いる。
- 理由は様々だが、一定町立図書館に滞在される方もいる。
- 一方、「レファレンスサービス」や「レファラルサービス」を利用される方は少ない。
※サービスの認知度にも比例するものと推測。

【問】充実して欲しい本や雑誌その他の資料はありますか？（複数回答可）

★保護者等アンケート

- 1位…読み物（小説・エッセイ） 46.9%
- 2位…子どもの絵本・児童書 44.0%

- 3位・・・マンガ 33.2%
- 4位・・・雑誌 30.0%

★利用者アンケート

- 1位・・・読み物（小説・エッセイ） 52.1%
- 2位・・・雑誌 29.0%
- 3位・・・料理や園芸などの実用書や情報 24.9%
- 3位・・・健康に関する本や情報 24.9%

- 保護者等アンケートでは、比較的若い世代が多いせいか「読み物（小説・エッセイ）」のほか、「子どもの絵本・児童書」、「マンガ」なども希望する意見が多かった。また、「仕事に役立つ本や情報（ビジネス書）」、「料理や園芸などの実用書や情報」、「写真やアウトドアなどの趣味の本や情報」なども多かった。幅広種類の情報を必要としている印象。
- 利用者アンケートでは、比較的高齢の方が多く「読み物（小説・エッセイ）」に集中している印象。また、「健康に関する本や情報」が求められているのも印象的。
- 年齢層によって必要とする情報に差があるものと推測。

【問】図書館に行かない理由を教えてください。

★保護者等アンケート

- 1位・・・行く必要がない 37.3%
- 2位・・・欲しい本・雑誌などの資料は自分で購入する 36.5%
- 3位・・・必要な資料はインターネットで入手する 35.6%

★暮らしのアンケート

- 1位・・・行く必要がない 40.0%
- 2位・・・欲しい本・雑誌などの資料は自分で購入する 31.3%
- 3位・・・必要な情報はインターネットで入手する 21.9%

- 書籍の購入やインターネットの利用により、自身で情報を入手することができる環境ができてきたものと推測。
- 移動手段を理由に町立図書館に来ることができない方は少ない。（ただし、全くないわけではないので、より利用しやすい環境づくりは必要）

【問】どの時間帯であれば町立図書館に行くことができますか？（複数回答可）

※開館時間が合わないことを理由に町立図書館に行くことができない方が回答

- 「保護者等アンケート」「暮らしのアンケート」ともに「平日の18時以降」と回答された方が多い。
- また、現行の町立図書館では休館日である「休日」や「土日の夜間」と回答された方も多い。
- 開館時間は、来館するかしないかの大きな要因の1つになると推測。

<美術館について>

【問】ここ1年くらいの間に町立美術館に行ったことがありますか？

★保護者等アンケート

- 行ったことがある・・・12.8%
- 行ったことがない・・・83.8%
- 無回答・・・3.3%

★利用者アンケート

- 行ったことがある・・・44.4%
- 行ったことがない・・・51.5%
- 無回答・・・4.1%

- 保護者等アンケートでは8割以上の方が行ったことがないと回答。
- 保護者等アンケートでは比較的若い世代の回答者が多くことから、企画・展示内容と年齢層の相関についても分析が必要。
- 利用者アンケートについては、図書館・美術館の来館者を対象としていることから、「行ったことがある」と回答した方も多く。一方で、約5割の方は図書館のみの利用という実態も確認できる。

【問】町立美術館に行かない理由を教えてください。（複数回答可）

★保護者等アンケート

- 1位・・・美術館自体に興味がない 37.5%
- 2位・・・（ご自身に）行く時間がない 31.2%

- 3位・・・鑑賞したい展示（作品）がない 29.1%
- 4位・・・町立美術館があること自体を知らない 15.1%

★暮らしのアンケート

- 1位・・・美術館自体に興味がない 41.8%
- 2位・・・（ご自身に）行く時間がない 19.2%
- 3位・・・鑑賞したい展示（作品）がない 15.9%
- 4位・・・町立美術館があること自体を知らない 13.3%

★利用者アンケート

- 1位・・・鑑賞したい展示（作品）がない 50.6%
- 2位・・・美術館自体に興味がない 20.7%
- 3位・・・（ご自身に）行く時間がない 14.9%
- 4位・・・町立美術館があること自体を知らない 9.2%

- 保護者等アンケート及び暮らしのアンケートでは、「美術館自体に興味がない」と回答された方が多い。また、「（ご自身に）行く時間がない」「鑑賞したい展示（作品）がない」と回答された方も一定数いる。
- 利用者アンケートでは半数以上の方「鑑賞したい（作品）がない」と回答。
- 美術館については、企画・展示内容により来館者がかなり左右されるため検討が必要。
- 「町立美術館があること自体を知らない」と回答された方も一定数いる。

【問】どのような美術館に興味がありますか？または、どのような美術館であれば行ってみたいと思いますか？（複数回答可）

★保護者等アンケート

- 1位・・・ 絵画等の鑑賞（静かに鑑賞） 26.7%
 - 2位・・・ 参加型のアート（アート体験） 24.0%
 - 3位・・・ デジタルアート 16.2%
- ※「特になし」を除く

★暮らしのアンケート

- 1位・・・ 絵画等の鑑賞（静かに鑑賞） 30.8%
 - 2位・・・ 四万十町にゆかりがある方の作品の展示 21.2%
 - 3位・・・ アンデパンダン展や読書感想画展 10.7%
- ※「特になし」を除く

★利用者アンケート

- 1位・・・ 絵画等の鑑賞（静かに鑑賞） 60.1%
- 2位・・・ 四万十町にゆかりがある方の展示 23.2%
- 3位・・・ 参加型のアート（アート体験） 18.5%

- 「保護者等アンケート」では、比較的若い世代の回答者が多いため「参加型のアート」や「デジタルアート」に興味を示す方が若干多いものと推測。
- 一方、年齢層が高くなるにつれ「絵画等の鑑賞（静かに鑑賞）」や「四万十町にゆかりがある方の作品の展示」など従来型の美術館に興味を示す方が多い傾向にあると推測。

【問】文化的施設（図書館・美術館・展示・コミュニティの4つの機能を持つ複合施設）に行くとすれば、どのような空間や設備があれば良いと思いますか？（複数回答可）

★保護者等アンケート

- 1位・・・ 一人で勉強や仕事などに集中できる空間 58.3%
- 2位・・・ フリーWi-Fi環境 57.6%
- 3位・・・ 飲食ができる空間（持ち込みコーナーなど） 46.7%
- 4位・・・ 小さなお子様と一緒に過ごすことができる空間 46.3%

★暮らしのアンケート

- 1位・・・ 一人で勉強や仕事などに集中できる空間 33.1%
- 2位・・・ フリーWi-Fi環境 23.8%
- 3位・・・ 飲食ができる空間（持ち込みコーナーなど） 23.5%
- 4位・・・ 小さなお子様と一緒に過ごすことができる空間 21.4%

★利用者アンケート

- 1位・・・ 一人で勉強や仕事などに集中できる空間 57.1%
- 2位・・・ フリーWi-Fi環境 42.3%

- 3位 … 飲食ができる空間（持ち込みコーナーなど） 35.7%
- 4位 … グループでの活動（ワークショップや打合せなど）ができる空間 33.9%

- 1位から3位までについては、各アンケートで同じような傾向を示した。
- 「一人で勉強や仕事などに集中できる空間」と「フリーWi-Fi環境」はセットで考えるべきと推測。
- 他市町村の新しい図書館を見ても「一人で勉強や仕事などに集中できる空間」の確保が必要と考える。
- これまでの意見公募手続や意見交換会などでも、「小さなお子様と一緒に過ごすことができる空間」については、ご意見が多かった。

【その他】

- 年齢層によって、利用される時間帯や求めるサービスの内容に違いが見られた。それぞれの年齢層に応じたサービス提供の検討が必要。